

# Mi Vida en México

メキシコ生活も後半に入り、これまで以上に1日が短く感じるようになりました。5ヶ月が経った今でも様々な出来事がありました。新しいメキシコ人の友達ができたり、メキシコ人についてより知ることができたりと、3月は発見の多い刺激的な1ヶ月となりました。今回のレポートはその出来事について書きたいと思います。

## メキシコ人のコーラ事情

メキシコのコンビニエンスストア“OXXO”の多くは、入ってすぐの場所にコカ・コーラ専用の冷蔵庫があります。街を歩いているだけでも、コーラを手に持っている人が多く、至る所でメキシコ人のコーラ愛を感じることがあります。

メキシコに来た当初は、そこまでコーラへのこだわりがなかった私ですが、タコスとの相性がとても良いため、すっかり虜になってしまいました。メキシコでタコスを食べる際は、コーラと一緒に注文するのがおすすめです。

また、メキシコでは日常の飲み物以外でコーラを飲む機会もあるようです。先日、体調を崩してしまい、日本から持ってきた薬を飲んでも熱が下がらなりました。そのことをホストマザーに話すと、病院に行くことを勧められるの

かと思いきや、冷蔵庫を開け、中から 2.5 リットルのコーラを取り出しました。「コップ一杯のコーラを一气飲みなさい。治るから。」と言われ、疑いながらも、言われた通りにしました。1 時間後、これまで薬も効かなかったのが嘘かのように熱は平熱に戻り、体調も回復しました。

コーラを飲んだことが体調の回復に直接関係があったのかは定かではありませんが、熱があった私にコーラを勧めてきたホストマザーの行動は驚きでした。治ったことをホストマザーに伝えるとこう言われました。

“Tomar Coca es muy bien medicina para ti.” 「コーラを飲むのが一番の薬よ」

## 広島県高校サッカー選抜メキシコ遠征の観戦

3 月 21 日から 29 日まで、広島県の高校サッカー選抜チームがグアナファト州に遠征に来ました。2 月のグアナファト研修でレオン日本国総領事館を訪問した際に、広島県の高校生チームと現地のチームとのサッカー大会があることを知り、2 日間のみでしたが、その観戦に行きました。

参加チームは、広島県選抜と現地グアナファト州の 3 チーム。県選抜チームは、試合だけでなく、グアナファト州の街を見学するといったイベントもありました。私がグアナファトに行った 2 日間では、2 試合の観戦と現地のプロサッカーチーム・クラブレオンのクラブハウス見学に帯同させてもらいました。

県選抜の選手たちと帯同して、日本から遠く離れたメキシコで試合をしたことや、街の見学を通じた経験は選手たちにとって非常に貴重なことだと思いました。高校生という年代でこのような経験ができているのは、広島県とグアナファト州の友好提携があってこそだと思います。また、試合会場には、メキシコ人だけでなく、レオンに住む多くの日本人も訪れていました。

今回の大会を通じた交流は、直接携わっている高校生が貴重な経験をできるだけでなく、試合観戦を通して、現地のメキシコ人が日本人や文化について触れる機会もあったと思います。単なる交流だけでなく、それをきっかけに異文化への興味や街の盛り上がりなど、あらゆる可能性を創り出せるのではないかと考えました。今後も両都市の交流が発展して、より多くの人々が交流に携わっていける環境が重要だと感じました。2月のグアナファト研修でも感じましたが、このような交流に少しでも貢献できるよう、残りのメキシコ生活で勉強していきたいです。



クラブレオンの施設見学の様子



試合観戦の様子。多くのメキシコ人日本人が観戦に駆けつけました。

## 野球の世界大会WBC

3月で最も盛り上がった話題と言えば、WBC（World Baseball Classic）ではないでしょうか。日本では多くの人が大会に注目し、非常に盛り上がったと聞いています。

一方、メキシコでは当初、日本ほどの盛り上がりがあったとは言えませんでした。大会が始まった直後は、テレビのスポーツニュースですら扱われず、大会の存在を知っていたメキシコ人もわずかでした。メキシコの野球は世界でもトップクラスですが、サッカーが圧倒的な人気を誇るため、そこまで注目されていなかったようです。

しかし、メキシコ代表が予選でアメリカ相手に大勝し、準々決勝でプエルトリコに勝ち、初の準決勝進出を決めたことで、少しずつメキシコ国民の野球への関心が高まりました。私は、準決勝の日本戦はメキシコシティのスポーツバーで観戦したのですが、そのスポーツバーはメキシコ人の野球ファンで満席でした。点が入ったり、ピンチを防いだりするとメキシココールをしながら、周りの人たちとハイタッチをするなど、大盛り上がりでした。

試合は、日本が大逆転勝利でメキシコが惜しくも負けるという展開になってしまいましたが、メキシコ人の野球ファンは大満足。「強豪国日本相手に良い戦いをした。これをきっかけに、野球に注目する人が増えてほしい。」と多く

の人が口をそろえていました。中には、「日本決勝進出おめでとう」と連絡をくれたメキシコ人もいました。また、翌日の国内の新聞では日本戦を一面で報じていたなど、それだけメキシコ人にとっても注目度の高い一戦となったのだと感じました。

昨年秋のサッカーワールドカップと今回のWBC。メキシコでスポーツの世界大会を見た経験は忘れられないものとなりました。どちらの競技でも、試合に熱狂し、新たに色んな人と知り合えたり、メキシコのスポーツ文化事情を肌で感じることができました。また、日本と同じように、これまであまり見なかった人がその競技に興味を持つきっかけとなるなど、スポーツの力はどの国でも偉大だと感じる大会となりました。これから、メキシコ国内では野球のサマーシーズンが開幕するようです。メキシコには、日本で活躍していた選手も多くいるので、今回のWBCをきっかけに、メキシコ野球にも注目していきたいです。



日本戦を一緒に観戦したメキシコ人の野球ファンと



準決勝を一面で報じた現地の新聞

メキシコ生活残り 4 ヶ月。語学学校 CEPE も 3 学期目が終盤へと差し掛かろうとしています。まだまだメキシコで経験したいこと学びたいことが沢山あります。少しでも多くのことを吸収できるように、1 日 1 日をより大事にして過ごしていきたいです。